



①



③



②



④

児童が主体となりミミズを育て自作グッズ制作やPRに挑み、生ごみとCO<sub>2</sub>削減を地域と共に進める持続可能なプロジェクト学習の取組

① ミミズデザインTシャツづくり  
児童がアイデアを出し、企業と協力してグッズを製作した。

② 上庄夏まつりでのPR活動  
地域の夏まつりに参加し、活動をPRした。また、活動資金獲得のため、Tシャツ等を販売した。

③ コンポストカバー改造後  
福井大学、酒井化学工業の協力の下、酷暑に負けないようミミズの環境を改善した。

④ ミニコンポストによる対照実験  
ミニコンポストを設置し、コンポストカバーの違いによるミミズの育成状況の違いを観察開始した。

(様式1)

令和7年度「ふるさとの学び特別賞」応募票

学校名 大野市上庄小学校

1. テーマとアピールポイント

テーマ 「上庄 SDGs プロジェクト～地球を守る小さなヒーロー ミミズごみコンポストの活動とその持続化～」

アピールポイント

活動を始めて4年目。数々の挑戦と失敗を重ね、試行錯誤しバージョンアップし、様々な人と協働することで児童が自身の未来をよりよくしていこうとしています。

2. 活動内容

(1) 対象学年 5年生26名 6年生21名 計37名

(2) 取組内容

本取組は、ミミズごみコンポストを活用した生ごみ削減とCO<sub>2</sub>削減を目指し、児童が主体となって4年間継続している。児童は挑戦と失敗を繰り返しながら学びを深め、SDGsを自分事として捉えて活動を発展させてきた。今年度は課題解決に向けて「CO<sub>2</sub>削減のためミミズを元気に育てる方法」「活動資金の確保」「活動の周知」の三点を設定し、総合的な学習の時間を中心にアイデアを練り、コンポストの改良や対照実験、グッズ制作・販売などを行っている。地域との関わりも広がり、生ごみの提供や夏まつりでのグッズ購入など地域住民が参画する形へと発展した。また、学校便りや地域行事、おおの環境フェア、報道機関への発信を通して活動を広く共有し、認知度を高めている。児童が自ら新たな視点を持ち、コンポストの改良やプレゼンテーション参加に挑戦するなど、継続的に地域課題へ働きかける取組となっている。さらに今後はミミズが生ごみを分解する過程で生成される肥料の有効活用についても他者の協力を得ながら取り組んでいくこととしている。

3. 年間活動実績 (12月以降の予定を含む)

・令和6年

2月 ミミズデザインのTシャツ制作 (シルクスクリーン)

2月 廃材を活用しミミズごみコンポスト改良 (3代目) ミミズ購入

3月 FUKUI SDGs AWARDS2024に参加 学生部門最優秀賞

・令和7年

5月 意見交流・課題発見 (協力 関西大学研究員三浦紋人)

持続的活動のための学び (協力 関西大学研究員三浦紋人)

5月 「世界一大きな絵 EXP02025」に福井県で初参加。命をテーマに大野市の命をイメージし、ふるさとの象徴となるモチーフを描いた。

6月 おおの環境フェアに活動を展示しPRを行った。(協力 関西大学研究員三浦紋人)

「小学生ワクワク花づくりサポート」事業の土づくりにミミズごみコンポストの土を活用した。

7月 上庄夏まつりでのPR活動準備 (看板づくり、ミミズグッズ準備)

「小学生ワクワク花づくりサポート」事業で育てたマリーゴールド450本を県に提供し、残りを地域 (子ども110番の家、こども園、公民館、駐在所等) にプレゼントした。

8月 ミミズごみコンポストカバーの改良 (協力 福井大学 酒井化学工業)

コンポストカバーを特許申請中の「雪室シート」に改良。外気温とコンポスト内の温度を毎日記録し始めた。(協力 福井大学 酒井化学)

上庄夏まつりでの活動PRとグッズ販売を行った。

9月 対照実験用ミニコンポストを2つ設置。同量のミミズに同量の餌を与え、温度差によるミミズの繁殖を観察し始めた。

11月 大野市連合音楽会で「MMZの歌 (ミミズの歌)」を披露

12月 福井県「明日をひらく! プレゼンコンテスト」に出場し、活動をPR 予定  
対照実験用ミニコンポストの改良と観察。

1月 児童がミミズごみコンポストに関するサントリーHD の記事に注目。リモートでサントリーの担当者にミミズごみコンポストから出る肥料について学び、その肥料を「上庄ニコニコ😊ひまわりプロジェクト」や学校園で活用する方法について考える。

2月 大野市生涯学習フォーラムに出場し活動をPR 予定

なお、児童は毎日給食から出た生ゴミや家から持ってきた生ゴミを餌としてミミズに与えている。年間通して何の餌を何グラム与えたかをカレンダーに記録しており、それを元に、CO<sub>2</sub>がどれだけ削減されたかを計算している。本年度は11月までに約120kgの生ゴミをミミズが土に変えた。それは計算によると約375kgのCO<sub>2</sub>を削減したことになる。